

～地域とともにある学校づくりをめざして～

# 寿都町コミュニティ・スクールだより

第22号 令和4年3月2日 発行  
発行者 寿都町学校運営協議会連絡会

## 今年度もコミュニティ・スクールへのご協力ありがとうございました！

町内の小・中学校3校のコミュニティ・スクール（CS）は、感染症の拡大防止が必要とされる中、みなさまに活動の趣旨をご理解いただき、地域の声や寿都の魅力を活かした学校づくりに取り組むことができました。

ここでは、各学校の今年度の活動について一部をご紹介します。

### ▶ あらためて、コミュニティ・スクール(CS)とは・・・

地域住民が子どもに関する課題や目標を共有し、学校の運営に参画する仕組みです。学校と地域が力を合わせて子どもたちの成長を支えていくことを目指す“学校運営協議会”が置かれた学校のことをコミュニティ・スクールと呼びます。

#### 学校運営協議会

(学校の教育をどのように進めるか考える)

学校は  
学校経営方針、いじめ防止対策、  
学校評価について委員に説明

委員は  
説明を受けてそれぞれの立場から  
意見・審議し承認



一体推進  
または  
報告・相談

#### 学校支援活動

(学校応援団としての実践活動)

地域サポーターによる  
読み聞かせなどの読書支援、  
学校環境活動をお手伝い

地域の方が  
ゲストティーチャーやボランティア  
として授業を支援



各小・中学校のホームページ・ブログを随時更新しています。ぜひご覧ください。

【寿都小学校】



ホームページ



ブログ

【潮路小学校】



ホームページ



ブログ

【寿都中学校】



ホームページ

## 寿都小学校運営協議会

今年度は、初めての取組としてCS委員が各学級へ伺い、教室でのICT機器の活用状況を見るなどして、教育活動への理解を深めました。今年度の活動をもとに、今後も、学校や子どもたちの実状にに応じて、地域としてできる活動を進めていきます。



デジタル教科書やタブレットの活用状況を見ました。



学校の様子はブログでもお伝えしています

## 潮路小学校運営協議会

今年度は、感染症の状況を見ながら無理のない範囲で、委員が子どもたちと直接関わり、交流を深めてきました。今後は、CS委員を通して学校と地域が相互理解を図れるよう、さらに取り組みを進めていきます。



CS委員が授業の様子を参観



ハロウィン集会にも参加しました！



CSの活動は校内の掲示もご覧ください

## 寿都中学校運営協議会

今年度は、子どもたち自身の個々の事情に寄り添い、地域や保護者にできることは何かを重点に、意見交換を重ねてきました。今後も、生徒ひとりひとりが自分らしく学校生活を送れるよう、後押ししていきます。



生徒たちのためにできることは何か、熟議を行ってきました。



保護者向けCSだより

## 学校支援活動

～学校サポーターのみなさんの活躍～

ホタテの観察



むかしあそび体験

### 寿都小学校

朝の読み聞かせ・ブックトーク  
サケの稚魚放流体験  
写真講座・働く人の写真撮影  
まちたんけん  
警察署・消防署の見学  
風車の見学  
カキの洗浄・選別作業体験  
せり見学  
浄水場・シークリーン寿都の見学  
いそあそび  
ウニについての質問  
ミシンの学習  
サケの人工授精体験（潮路小と合同）  
ホタテの観察  
お祭りの講話  
漁業体験・漁師さんの講話  
薬物乱用防止教室  
生命・身体・性に関する授業  
むかしあそび体験  
車いす体験  
寿都で働く人の講話 など

環境講話



漁業体験・ホタテむき体験

### 寿都中学校

撮影講話・寿都中 CM 制作  
職業講話  
職業体験  
環境講話・海岸清掃・啓発ポスター制作  
漁業体験・ホタテむき体験  
ホッケのすり身揚げ作り  
寿都で未来を語る会  
ライフスキル教室

など



## 寿都の歴史学習

### ▶ 潮路小学校

朝の読み聞かせ・ブックトーク  
警察署・消防署の見学  
ハロウィンかぼちゃの苗植え・収穫体験  
カキの洗浄・選別・養殖作業体験  
風車の見学  
ホタテの観察  
まちたんけん  
浄水場・シークリーン寿都の見学  
サケの人工授精体験（寿都小と合同）  
お祭りの講話  
寿都の歴史学習  
大磯商店街の探索  
薬物乱用防止教室  
文化財展示室の見学  
車いす体験  
認知症サポーター講座  
キャリア教育「自分をみつめて」 など



車いす体験

## 日頃の活動をとおして 寿都中学校運営協議会委員 より

コミュニティ・スクールも8年目、寿都町の子どもたちや、保護者、教職員にとって有意義な存在であるのか、私自身が強く実感できていないのが本音です。

ここ数年の子どもたちの活躍を見ると、表現力があり、周囲もそれを応援できる環境になってきていると感じます。自主性は、規律や規則が隣り合わせに存在し、自由である反面、児童・生徒自身が自制心を持ち、よく考えて行動する必要があります。失敗もすると思いますが、そこは保護者のみなさんの出番です。大きな気持ちで受け止めて包んで上げて下さい。もっともっと、「子どもたちの自主性や表現力を高めるためには？」、「保護者の苦悩を支えるには？」など一緒に考えてみませんか。

町内の各小・中学校運営協議会では、児童や生徒の教育活動をバックアップしていただく「学校支援ボランティア」を随時募集しています。

「学校支援ボランティア」とは、ご自身の仕事や資格、特技、趣味などを活かして学校の活動に協力していただけるボランティアのことです。

「コミュニティ・スクール」や「学校支援ボランティア」についてのお問合せは、寿都町教育委員会（Tel 62-2100）までご連絡ください。